



2026 年度公益財団法人 JKA 補助事業により最新設備を導入しました

このたび本校では、2026 年度公益財団法人 JKA 補助事業（競輪の補助事業）を活用し、教育活動の充実を目的として、レーザー加工機および 3D プリンタを導入しました。これらの機器を活用することで、これまで以上に幅広い加工や製作が可能となり、生徒が自ら考え、設計し、形にする「ものづくり教育」をさらに充実させることができます。

今後は、授業や実習、課題研究をはじめ、資格・競技会への取組、地域との連携活動など、さまざまな場面で活用していく予定です。また、最新のデジタルものづくり技術に触れることで、生徒の創造力や技術力を高め、将来の産業を支える人材育成につなげていきたいと考えています。

このような貴重な教育環境を整備していただきましたことに、心より感謝申し上げます。補助事業の趣旨を大切に、導入した設備を末永く大切に使用するとともに、教育活動の中で有効に活用してまいります。

